

## 応急仮設住宅の居住環境等に関する課題把握のための調査（案）

## （調査目的）

応急仮設住宅（建設分）（以下、「仮設住宅」という。）の入居者及び設置している市町村を対象に、仮設住宅の居住環境等に関するアンケート調査を実施し課題を把握することを目的とする。

## （調査対象）

- ① 岩手県、宮城県、福島県の仮設住宅に入居している方（8月1日時点）  
調査世帯数：各県の団地数などを考慮して、概ね 3,000 戸程度を目途に検討中

（参考）8月1日時点の入居戸数 30,903 戸 入居済団地数 616 ヶ所

- ② 上記3県の仮設住宅を設置している市町村

調査自治体数	岩手県	13 市町村
	宮城県	15 市町村
	福島県	22 市町村
	<b>計</b>	<b>40 市町村</b>

## （調査手法）

## 配布方法

入居者用：各県を通じて各市町村から調査票の配布先リスト（無作為抽出）を提出してもらい、国から入居者に往復郵便で調査票を配布及び回収する。

市町村用：各県を通じて調査票をメールにて配布及び回収する。

## 回答方法

調査票（選択式、記載式）による回答

## （調査スケジュール）

- 8月第1週目 市町村分（県経由）の調査票を配布  
第2週目 入居者分の調査票を配布、市町村分の調査票回収  
第3週目～4週目 入居者分の調査票回収  
第4週目～5週目 調査票集計  
第5週目～9月第2週目 中間報告書の作成

## （調査項目骨子案）

別紙のとおり